

Microchip、車載アプリケーションにおけるデジチェーン通信を可能にする MOST[®]テクノロジー インテリジェント ネットワーク インターフェイス コントローラを発表

MOST150 デュアル ネットワーク ポート INIC OS81119 により
配線および部品点数を削減して車載システムの総コストを低減

2017 年 6 月 26 日[NASDAQ: MCHP] — Microchip Technology Inc.(日本支社: 東京都港区浜松町、代表: 吉田洋介 以下 Microchip 社)は本日、新型 MOST150 インテリジェント ネットワーク インターフェイス コントローラ(INIC)を発表しました。この INIC が持つ同軸物理層の全二重通信方式を使うと、自動車メーカーおよびティア 1 サプライヤは Media Oriented Systems Transport (MOST[®])ネットワークを、リングトポロジだけでなくデジチェーンでも構成できます。全二重デジチェーン ネットワークでは、ネットワーク内で隣接する 2 つのデバイスを 1 つのケーブル セグメントで接続できるため、各ネットワーク接続のバックチャンネル用のケーブルとコネクタを削減できます。また、ネットワークの最後のノードを最初のノードに接続する戻り線も不要です。配線および部品点数を削減する事でシステムコストを低減でき、さらに企業平均燃費(CAFE: Corporate Average Fuel Economy)の目標達成およびその他の燃料効率法規に影響する重量も低減します。

Microchip 社の OS81119 INIC を使うと、内蔵同軸物理層(cPHY)、光学物理層(oPHY)、デジチェーン トポロジ、クリエイティブなハイブリッド システムにより車載インフォテインメント システムのネットワークアーキテクチャをシンプルにする事ができます。既に MOST150 システムをお使いの場合でも、ハードウェアとソフトウェアをほとんど改修せずに新しいトポロジに移行、または追加ノードをデジチェーン接続する事ができます。

「本製品により MOST150 ネットワークのデジチェーン構成が可能となりました」と Microchip 社車載情報システムビジネス部門副社長の Dan Termer は述べています。「MOST ネットワークは主要な OEM 全ての 200 を超える車種で使われている実証済みの規格です。常に革新を続けてきた MOST テクノロジーは、この新しいデバイスでさらに優れた対費用効果を実現しました。」

内蔵 cPHY に加えて USB 2.0 ハイスピード インターフェイスも OS81119 INIC の一部です。この統合によりシステム部品点数をさらに減らす事ができるため総コストが抑えられます。USB 規格と対応する標準 MOST Linux[®]ドライバを使うと、開発期間を短縮できます。さらに、Linux オープンソース オペレーティング システムと OS81119 用ドライバを使う事でコストを削減できます。また、標準 API (Application Programming Interface)を使うと、アプリケーション関連リスクも最小限に抑える事ができます。

MOST テクノロジは多くの OEM とティア 1 サプライヤに選ばれている車載ネットワークです。特にスマートアンテナ、ヘッドユニット、アンプ、デジタルクラスタ、リアシート エンターテインメント、先進運転支援システム(ADAS)、運転者/同乗者情報システム、公共交通機関インフォテインメントおよび情報システムなどのインフォテインメントおよびテレマティクス アプリケーションを対象としています。このデバイスの詳細は www.microchip.com/OS81119 を参照してください。

開発サポート

OS81119 は以下のツールとソフトウェアでサポートされます。

- MOST NetServices V3.2.x
- MOST Linux ドライバ
- Microchip 社 Unified Centralized Network Stack ([UNICENS](#))
- K2L OS81119 USB アプリケーション ボード
- K2L [MOST150 スリムボード ファミリ](#)
- K2L OptoLyzer[®] MOCCA compact 150c および 150o
- K2L INIC Explorer および Microchip Automotive Target Manager (MATM) (OS81119 の設定ファイルとソフトウェア付き)
- K2L MediaLB[®] バスアナライザ

在庫/供給状況

OS81119 は QFN88 パッケージで提供いたします。デバイスは本日より量産出荷を開始いたします。本プレスリリースに記載された製品をご購入頂くには、または詳細については Microchip 社または正規販売代理店にお問い合わせください。

リソース

高画質の写真は報道関係専用窓口までお問い合わせ頂くか、Flickr でご覧ください(掲載に許可は不要です)。

- ツール写真: www.flickr.com/photos/microchiptechnology/34356872273/sizes/l
- デバイス画像: www.flickr.com/photos/microchiptechnology/34944882700/sizes/l
- ブロック図: www.flickr.com/photos/microchiptechnology/35202657721/sizes/l

Microchip 社について

Microchip 社(NASDAQ: MCHP)は、マイクロコントローラ、ミックスドシグナル、アナログ、Flash-IP ソリューションのトッププロバイダであり、全世界で数千を超える各種アプリケーションで、低リスクの製品開発、総システムコストの削減、迅速な商品化の実現に貢献しています。Microchip 社は本社をアリゾナ州チャンドラーに構え、優れた技術サポート、確かな納期、高品質を提供します。詳細は Microchip 社のウェブサイト (www.microchip.com)をご覧ください。

###

Note: Microchip 社の名称とロゴ、Microchip ロゴ、MOST、MOST ロゴ、MediaLB、Optolyzer は米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の登録商標です。その他記載されている商標は各社に帰属します。

詳細については、以下にお問い合わせください。
Daphne Yuen (Microchip 社): (852) 2943 5115
(メール: daphne.yuen@microchip.com)

大川、仙場 (共同 PR): (03) 3571 5236
(メール: taito.okawa@kyodo-pr.co.jp)

車載アプリケーションにおけるデイジーチェーン通信を可能にする MOST INIC
3-3-3-3

報道関係者の方へ: このニュースリリースのメールによる配信については、共同 PR 株式会社 大川もしくは仙場まで電話(03) 3571 5236 またはメール taito.okawa@kyodo-pr.co.jp でお問い合わせください。